

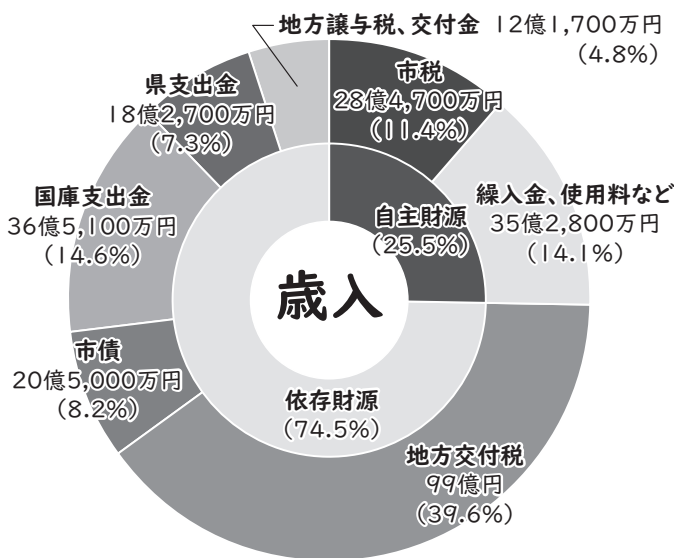


令和8年度 当初予算 一般会計250.2億円

前年度比4.1億円(1.7%)増

令和8年度は、前年度に引き続き「人口減少・少子高齢化対策」「魅力ある農業の推進」「子育て・健康づくり対策の充実」を重点課題と位置づけした上で、限られた財源を最大限活用し、将来を見据えた実効性のあるまちづくりを実現するために予算を重点配分したほか、新たな産業団地の整備やJR五能線木造駅周辺を観光拠点とした総合的な整備などにも取り組みます。

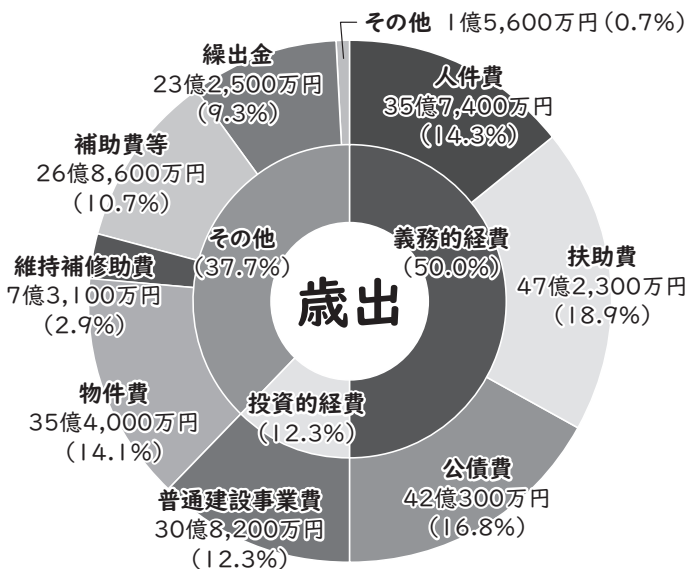
物価上昇の影響により経常的経費の増加が続く厳しい財政環境の中、歳入面では国や県の補助金、交付税算入率の高い市債を最大限活用しました。歳出面では、これまで以上に事務事業の精査を行い、効率化と経費削減を徹底しました。



用語解説

歳入

- 【繰入金】 基金や他の会計から補充するお金
- 【使用料】 市の施設の使用料など
- 【地方交付税】 地方自治体の財政運営の均衡をとるため国から交付されるお金
- 【市債】 建設事業などのために銀行などから借りるお金
- 【国庫支出金】 特定の目的の財源として国から交付されるお金
- 【県支出金】 特定の目的の財源として県から交付されるお金
- 【地方譲与税】 一度国税として徴収され、その後市町村に分配されるお金
- 【交付金】 国の交付金。地方消費税交付金など



用語解説

歳出

- 【人件費】 職員の給料や議員報酬など
- 【扶助費】 児童福祉費や障害者福祉費、生活保護費など
- 【公債費】 市の借入金（市債）の元金や利子の償還金
- 【普通建設事業費】 公共施設の整備などにかかる費用
- 【物件費】 光熱水費、事務事業や施設管理の委託費など
- 【維持補修費】 施設の維持修繕や除排雪にかかる費用
- 【補助費等】 一部事務組合への運営負担金や各種団体への補助金など
- 【繰出金】 介護保険や国民健康保険などの特別会計への支出
- 【その他】 積立金や出資金、予備費など

一般会計予算は、このように使われます

市民1人当たり **89万3,189円** (3月1日の人口28,012人で計算)

民生費 28万1,473円

子育て支援、
高齢者福祉など



公債費 15万50円

借入金の
返済など



総務費 9万2,174円

地域振興、選挙、
庁舎管理など



教育費 8万9,093円

学校教育や
文化財保護、
スポーツ振興など



土木費 8万4,830円

道路の整備、
除排雪など



衛生費 6万4,264円

疾病予防、
ごみ処理など



農林水産業費 6万3,842円

農業や水産業
などの振興



消防費 4万5,351円

消防、救急、
災害対策など



その他 2万2,110円

議会費、商工費、
労働費など



市債残高の状況

令和8年度
市債返済額 **38.9億円**

令和8年度末の
市債残高見込 **355.8億円**

市債とは、市の借金のことです。

建設事業には多額の資金が必要となります。それを1年分の税金などでまかなうことは難しく、また世代間負担の公平性の視点からも好ましくないため、市債を発行して計画的に資金の調達を行うものです。

一般家庭において、自宅や車を購入する際に、ローンを利用するのと同じことです。

一見、膨大な金額に見えますが、返済に充てるためのお金は、国が一定割合を補てんしてくれるため、市の実質的な負担は3割程度になります。

特別会計

特定の事業における収入と支出を、一般会計と切り離して経理する会計です。

国民健康保険

予算額 41億389万円 (前年度比4.8%減)

後期高齢者医療

予算額 9億5,598万円 (前年度比14.7%増)

介護保険

予算額 51億8,529万円 (前年度比0.2%増)

公営企業会計

経営・資産等の状況を正確に把握するため、民間企業と同様に経理する会計です。下水道事業の資本的収支は、下水道管の建設改良工事や借入金の返済などの支出と収入になります。

下水道事業

事業収益 11億7,825万円 (前年度比 0.8%減)

事業費用 11億7,825万円 (前年度比 0.8%減)

資本的収入 6億4,730万円 (前年度比21.5%減)

資本的支出 9億4,739万円 (前年度比18.6%減)

令和8年度の主な取り組み

どんな事業にどれくらいの予算を使うのか、主な取り組みを紹介します。

人口減少・少子高齢化対策

■民間賃貸住宅建設支援事業 **新規**

予算額 **3,800万円**

子育て世帯や夫婦世帯向けの民間賃貸住宅を市内に建設する事業者に対し、費用の一部を助成し、住宅環境の充実と定住人口の確保を図ります。

■移動販売事業・ 高齢者タクシー利用助成事業

予算額 **2,130万円**

日常生活に必要な買い物や通院などに不便を感じている高齢者を支援するため、市内全域での移動販売車による買い物支援および75歳以上の高齢者を対象にタクシー初乗り運賃を助成します。



魅力ある農業の推進

■つがるブランド推進事業

予算額 **4,730万円**

地域ブランド「つがるブランド」の価値を高めるため、県内外でのPR販売活動や、つがるの新たなお土産品の開発を通して認知度向上を図ります。

■スマート農業推進事業

予算額 **3,000万円**

スマート農業の取り組みを支援するため、スマート農業機器等の購入費用の一部を補助します。



■新規就農者育成総合対策事業

予算額 **3,460万円**

次世代を担う農業者となることを目指し新規就農される方に対して、就農後の経営発展のために必要な機械・施設の導入費用、経営開始直後の新規就農者に対して、経営開始資金を補助します。

■車力集出荷貯蔵施設改修事業 **新規**

予算額 **1億1,694万円**

車力集出荷貯蔵施設の冷却設備を更新し、農産物の品質を保ちながら効率的な流通を支え、農業経営の安定化・効率化を図ります。

子育て・健康づくり対策の充実

■市民特別健診事業等

予算額 **1億6,828万円**

がんや生活習慣病の早期発見・早期治療、健康管理のため、総合健診や個別検診を無料で行います。

また、がん検診により、精密検査を受ける場合の初回費用を助成します。



■保育料の無償化

予算額 **5,923万円**

小学校就学前の全ての子どもにかかる保育料および副食費を全額助成します。



■高校生までの医療費無償化

予算額 **7,029万円**

18歳までの子どもの保険適用の医療費自己負担分を全額助成します。



■放課後児童クラブの保護者負担金無償化

予算額 **1,037万円**

放課後児童クラブを利用する全ての児童の保護者負担金(月額3千円)を全額助成します。

■妊婦RSウイルスワクチン接種事業 **新規**

予算額 **300万円**

新生児の下気道疾患を予防するため、妊婦を対象としたRSウイルスワクチン接種費用を全額助成します。





その他の新規事業や建設事業など

■縄文遺跡群ガイダンス施設整備事業

予算額 **4,834万円**

亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚の史跡ガイダンス施設整備のための実施設計等を行います。

■高規格救急自動車購入事業 **新規**

予算額 **5,639万円**

市消防署の高規格救急自動車(1台)を更新し、救命率の向上に努めます。



■国スポ・障スポ推進事業

予算額 **2億2,525万円**

本年度、本県で行われる青の煌めき国スポ・障スポにおいて、競技会場の整備や大会運営体制の構築、機運醸成などの取り組みを行います。

■つがる地球村相撲場改修事業 **新規**

予算額 **1億644万円**

老朽化により撤去した相撲場の屋根について、本年度は新たな屋根の建設工事を行い、相撲大会や各種イベントなどでの利用再開を目指します。

■除雪対策事業

予算額 **6億9,806万円**

市内全域の除雪・排雪・防雪対策を図ります。

また、丸山蓮花田線に防雪柵を新設します。



■木造駅周辺整備事業 **新規**

予算額 **547万円**

JR五能線木造駅周辺を観光拠点としてブラッシュアップするため、総合的な整備に着手し、駅前の賑わい創出、市の魅力向上および観光振興を図ります。

本年度は、基本計画・基本設計を行います。

■産業団地整備事業 **新規**

予算額 **880万円**

産業団地の整備を進め、県と共同で脱炭素関連企業等の誘致を推進し、雇用の創出を図ります。

本年度は、用地選定・企業ニーズ調査を行います。

■地方創生事業

予算額 **6,384万円**

人口減少を食い止めるため、移住する世帯や新婚世帯への家賃補助、結婚を希望する男女の応援、空き家活用の推進などを実施します。



■車力地区温泉施設整備事業

予算額 **4億9,594万円**

建設工事、外構工事を実施します。地域住民の健康管理とコミュニティ形成の拠点として整備を進めます。



■木造若緑団地建替事業

予算額 **6億414万円**

木造若緑団地の建て替えは、6階建て住宅を2棟建設する予定で、民間事業者のノウハウを活用したPFIの手法を取り入れ、コスト削減や事業効率化などを図り、令和13年度の完成を目指して整備を進めます。